

素晴らしきリアル・ゲーマーたちの愛と野望と挫折と哲学の書
「ゲーマーたちはもっと経営者を目指すべき!」発売!
4Gamer.net 編集部/川上量生

廃ゲーマーを社員にしたり、「ブラウザ三国志」に会社ぐるみでハマったり、自作ゲームのコンテストを開いたり、「将棋電王戦」を開催したり。そんなドワンゴは、そもそもネットワークゲームを対象としたシステムの企画・開発・運用を行う会社として1997年に設立された。同社は、着メロで地固めをし、ニコニコ動画でユーザーコミュニティを確立し、ニコニコ超会議ではリアルイベントで「リアルとネットの融合」を試みた。

本書は、そんなドワンゴのストラテジを暴こうとするゲームサイト・4Gamer.net 編集部の企みと、あくまでもゲーマー人生の自慢をしたかったドワンゴ会長・川上量生の戦いを描いた人気連載をまとめたものである。それは一見、ただの雑談をしているだけのようにみえて、実は、ビジネスやウェブサービス、ネットコミュニティについて、あるいは21世紀における社会の最適解をどう見つけていくのかを議論し明らかにしている。

『ルールを変える思考法』(角川 EPUB 選書)の元にもなった第10回(10.5回は電子版に収録)までと、それ以降のビジネスをからませたゲーム話、さらに川上による「あとからコラム」、「ゲームリスト・ゲーム年表・ドワンゴ年表」を収録した超保存版。その根底に流れるのは、素晴らしきリアル・ゲーマーたちの愛と野望と挫折と哲学なのである。

■目次

1. 世の中で一番面白いゲームは「現実」
2. 「事業成功させるための方法論」について
3. 「ひろゆき」みたいな人間が増えていくと、人類は滅亡する！
4. “コンテンツの定義”を見つけた
5. あの時君は、どうして「Player Kill」ばかりしていたの？
6. 今は”無駄なこと”が不足しているから、僕らは「ニコニコ超会議」をやったんです
7. オンラインゲームでのチームマネジメントは会社の経営に通じる
8. コミュニティサービスの本質ってどこにある？
9. 会社経営はクソゲー過ぎる！
10. ゴミ拾いばかりしてたら「夢の島」が出来ちゃった！
- 10.5 経営者こそもっと社畜になるべき！
11. 「ネットとリアルの和解」がニコニコ超会議の役割——ニコニコ超会議2の総括をする
12. ゲームの周りに凄い才能が集まっていた——日本のコンテンツ業界を振り返る
13. 津田大介の”本性”を見た！
14. 絵文字の生みの親が語るiモード開発の舞台裏。ドコモがアップルになれなかった理由とは——？
15. 「BM98」を開発した伝説的なプログラマー登場！ 将棋電王トーナメント、なんで勝てたんですか？
16. 将棋電王戦は、21世紀を生きる人類を映し出す鏡なのかも
17. なぜ今、努力しないで成功する物語がはやるのか？

18. 「普通はこうだから」って意見とは戦っていきたい——ニコニコ超会議 3 を総括する

19. 人類は「機械が生み出す知財」にどう向き合うべきか

●おまけのあとがき対談「論理と愛と賢さについて」

●特別付録「ドワンゴ年表・ゲーム年表・ゲームリスト」

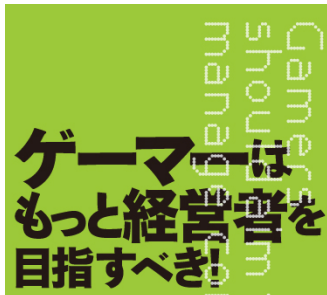
登場するのは、麻生巖、伊藤直也、海燕、栗田穰崇、清水亮、谷川浩司、津田大介、藤井太洋、森栄樹、やねうらお、阿部大護、川上量生、佐藤辰男、佐野将基、平信一、千野裕司、中野真、伴龍一郎、横澤大輔(敬称略)。

■4Gamer.net

Aetas 株式会社が運営している日本最大級のゲーム情報サイト。2000 年に開設。当初は海外のゲームを中心に取り扱っていたが、徐々にオンラインゲームやコンシューマゲーム、最近ではスマートフォン向けのゲームなども扱うようになり、総合ゲームサイトとしての地歩を築くに至った。

■川上量生

1968 年生まれ。京都大学工学部を卒業後、コンピューターの知識を生かしてソフトウェア専門商社に入社。同社倒産後、1997 年、PC 通信対戦ゲームのシステム開発会社として株式会社ドワンゴを設立。2000 年から代表取締役会長。携帯ゲームアプリや着メロなどのサービスを次々と手がける。2004 年東証一部上場。2006 年には子会社ニワンゴにて動画共有サービス「ニコニコ動画」を開始。その後も「ニコニコ超会議」「ブロマガ」「闘会議」など、数々のイベントやサービスを生み出している。2011 年よりスタジオジブリの鈴木敏夫プロデューサーに師事。2014 年、株式会社 KADOKAWA・DWANGO 会長に就任。著書に『ルールを変える思考法』『角川インターネット講座 04 ネットが生んだ文化 誰もが表現者の時代』『ニコニコ哲学 川上量生の胸のうち』『コンテンツの秘密-ぼくがジブリで考えたこと』ほか。



■単行本

発売:2015年4月24日

定価:本体1900円(税別)

体裁:四六判ソフトカバー564ページ

発行:株式会社ブックウォーカー

発売:株式会社KADOKAWA

■電子版

配信予定:2015年5月中旬

希望小売価格:1900円(税別)

発行・発行:株式会社ブックウォーカー

4Gamer.net 素直な愛と折衷主義の野馬
 川上量生 NOBUO KAWAKAMI
 素直な愛と折衷主義の野馬
 伊藤直也、海燕、栗田穰崇、清水亮、谷川浩司、津田大介、藤井太洋、森栄樹、やねうらお

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ブックウォーカー 編集部 松山 : matsuyamak@bookwalker.co.jp

Tel: 03-5216-8310 Fax: 03-3238-5725